

## 秋田市自転車利用環境のあり方を考える懇談会 設立趣旨

現在の原油価格等の高騰が、中小企業や農林水産事業者、さらには市民生活に深刻な影響を及ぼしている事態を踏まえ、秋田市は、緊急を要する経済対策を講ずるとともに、中長期的な視点から、地球温暖化対策を見据えた低炭素型都市への転換を目指す原油価格等高騰対策を行うこととしている。

これらの中長期的な対策の一つには、「歩行者と自転車が便利なまち」として、特に自転車の利用しやすい環境を整えていくこととしている。

また、近年、自転車は、その利用ニーズが高まっている一方で、全国的に事故全数に比べ、自転車事故は増加し、特に歩行者と自転車の交通事故が急増しており、自転車・歩行者の安全性を向上するためには、現在の利用環境の問題点を明らかにし、自転車・歩行者が安全に安心して通行できる環境に見直していく必要がある。

このような状況を踏まえ、本市の自転車を取り巻く現状を明らかにした上で、今後の自転車利用環境のあり方について検討し、秋田市総合交通戦略協議会や秋田市原油価格高騰対策検討委員会に改善案を提示することを目的として、自転車利用者等からなる「秋田市自転車利用環境のあり方を考える懇談会」を設置するものである。